

MGC1003に関する質問と回答

- Q1.** ガソリンはどんなものを使えばいいですか？ どこで購入すればいいですか？
A. 自動車のガソリンを使用してください。(オイルはガソリンに混ぜないでください)
- Q2.** エンジンオイルが必要とのことですが、どんなオイルを使用すればいいですか？
A. 使用環境により下記仕様の4ストロークエンジンオイル(潤滑油)を使用してください。
(1)オイルグレード(等級)API分類のSE級以上(現在多く流通しているのはSH、SJ、SL等)
(2)オイル粘度はSAE規格 10W-30(一般的で広範囲使用可能)
- Q3.** エンジンオイルの量はどれくらい必要ですか？
A. オイル量は約0.4Lです。
注意! 出荷時にエンジンオイルが入っていません。エンジンを始動する前に、エンジンオイルを給油してください。
- Q4.** ガソリンはレギュラー・ハイオクのどちらを使えますか？
A. オクタン価が異なるため、レギュラーガソリンを使用してください。
- Q5.** 燃料タンクを満タンにしたら、どの位の運転ができますか？
A. 定格出力1000VAで約5時間の連続運転が可能です。
- Q6.** 発電機のエンジンが始動しません。どのような原因が考えられますか？
A. 幾つかの要因が考えられますが、その中で下記例があります。
(1)エンジンオイルが規定量入っているか確認してください。規定量入っていないとオイルセンサーが働きエンジンを始動できません。
(2)ガソリンは買って間もない新しいものを推奨します。古いものや保管方法が悪いものを使用した場合には、始動が出来なかったり、運転不調となる場合があります。
- Q7.** 発電機を屋内で使用できますか？
A. ガソリンと同じくCO(一酸化炭素)、HC(炭化水素)、NOx(窒素酸化物)等がでます。
排気ガス中毒死の恐れがあるため換気の悪いところや屋内での使用はできません。
- Q8.** 災害発生時の緊急対策用で考えておりますが、動作確認と使用方法の備忘のため、年に1回くらいはエンジンを回してみようと思っています。年に1回の試運転後の保管に際しての注意点を教えてください。
A. ボンベを取り外し冷暗所に保管します。
各部の清掃(エンジンオイル交換、エアクリーナエレメント清掃等)を行い、リコイルスタータを引っ張り重くなったところで止めておきます。その他の項目としては、各部の清掃(エンジンオイルの交換、エアクリーナエレメントの清掃等)を実施してください。
- Q9.** 点火プラグを交換しようと思いますが、指定されている点火プラグがありませんでした。類似のNGK社製BP6HS(抵抗無し)または同等品を使用することが出来ますか？
A. 使用できません。発電機および電気機器の故障となりますので、必ず指定のBPR6HS(抵抗入り)を使用してください。
- Q9.** インバータとはどんな装置ですか？
A. 周波数を整え、出力を安定させる装置であり、良質な電気を供給することが可能です。
- Q10.** 2台つないでの並列運転は可能でしょうか？
A. 同一モデルに限り可能です。ただし、並列運転には別売の「並列運転キット」が必要です。ご使用にあたっては、キットに同梱の取扱説明書をよくお読みください。